
JP-MIRAI自治体・国際交流協会等勉強会

「美作市における外国人材受入れの取り組みについて」

2023年1月18日

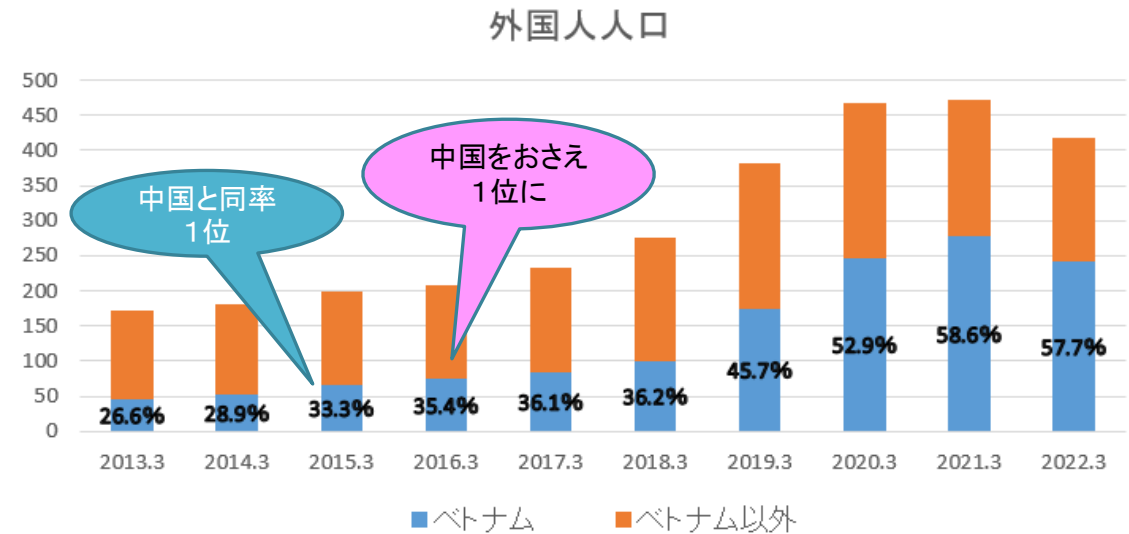
岡山県美作市長 萩原誠司

美作市の概要

【住基人口】 26,030人（2022年12月31日現在）
うち外国人 467人（1.79%）

【面積】 429.29km²

- ◆岡山県北東部（兵庫県、鳥取県と隣接）
- ◆消滅可能性自治体
- ◆国内最大規模のメガソーラーがあり、有数の太陽光発電所集積地の
- ◆2020年度は美作市発足以降初めて社会増達成（2022年度も今のところ社会増！）
- ◆民間調査機関による居住満足度調査の「街の幸福度ランキング2021岡山県版」3位



《現在までの活動内容》①【人材交流】

○ダナン大学との交流

- ☆ベトナム国立ダナン大学と相互協力協定締結(2015年4月:7年前)
- ☆ダナン大学卒業生を市の会計年度任用職員として採用(2016年1月から)



ダナン大学との協定は
自治体として最初！



ベトナム人
会計年度任用職員
(4人目)

グエン ティ テウイ クイン さん
(2022年4月～)

ベトナム人が1番多い

○技能実習生

☆美作市にはベトナム人が261人(2022年12月末時点) が住んでいる
(市内在住外国人の約56%)

○地元商工会の取り組み

☆「みまさか商工会」が外国人技能実習生の受け入れを
支援する監理団体としての役割を担っている



②【民間の交流】 美作日越友好協会の設立

両国の架け橋となるべく設立された官民協働の組織



設立総会(2016年4月)
在大阪ベトナム総領事館チャン・ドゥック・ビン総領事(当時)
(左から3番目)

◆ダナンフェスティバル参加



◆ベトナム人技能実習生等 市内バスツアー

③【その他交流】 東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン登録

ベトナム国女子サッカーナショナルチーム（2017、2018、2019年の計3回）、
U-18代表チーム（2022年6月）が合宿を実施



ベトナム国女子サッカーチーム in 美作



ベトナム国U-18代表チーム
岡山湯郷Belleとのテストマッチ

2023年も女子代表を受入予定

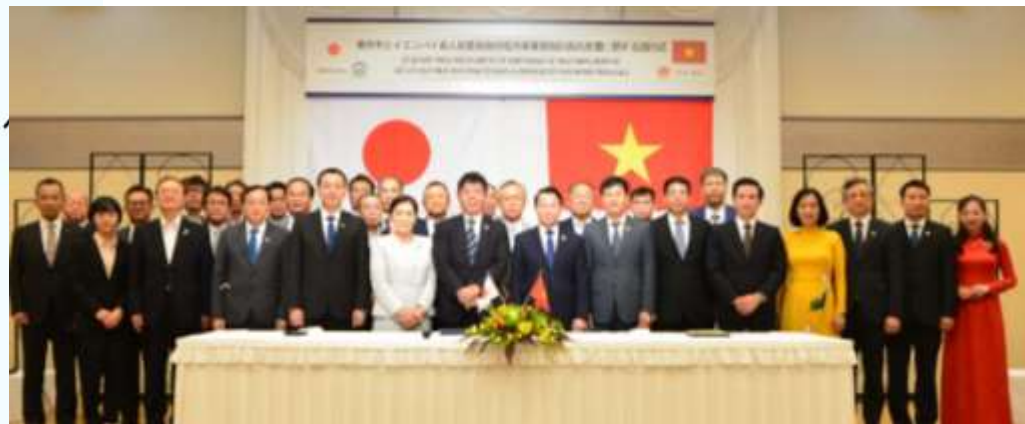
④【新たな交流】 ベトナム・イエンバイ省との交流

友好協力関係を築いていくための覚書の締結(2019年11月)

協力事業実施計画合意書の締結(2022年9月)



友好協力関係を築いていくための覚書の締結
(2019年11月)



協力事業実施計画合意書の締結
(2022年9月)



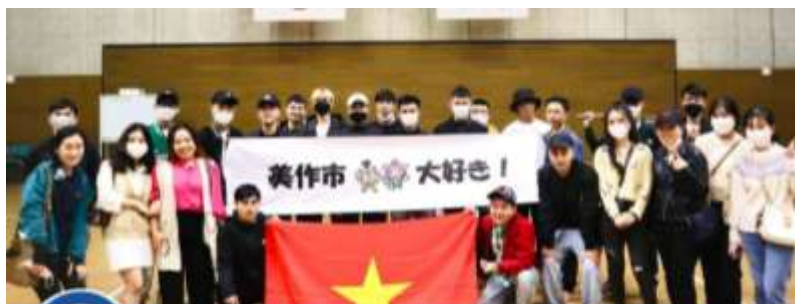
マスク2万枚の寄付を受ける
(2020年4月)

⑤【サポート体制】 生活のサポート

市の職員として活躍するダナン大学卒業生



外国人相談窓口での対応



ベトナム人向けのフェイスブック

ベトナム語での情報発信と相談窓口のツールとしてSNSを活用

また2020年から外国人相談窓口を設置し、市役所での各種手続きのサポートから、各種相談まで、ベトナム人に限らず、多国的に対応

外国人相談窓口相談件数推移（2022年度）



⑤【サポート体制】 外国人材の雇用支援

2022年4月から



地域活力創生事業雇用促進奨励金

市内の事業所における人材確保を支援するため、技能実習生等を新規雇用等した事業所に対し奨励金を交付

◆対象事業所

2万円（対象技能実習生等1人当たり）

◆奨励金の額

次の全ての要件に該当する事業所

- ア 市内に住所を有する事業所
- イ 雇用保険適用事業所
- ウ 対象技能実習生等を雇用する事業所



◆対象技能実習生等

次の全ての要件に該当する技能実習生等

- ア 2022年4月1日から2025年3月31日までの間に
 - (ア) 新たに雇用保険被保険者資格を取得した者 又は
 - (イ) 雇用保険被保険者資格取得者で、在留資格区分を変更した者
(例: 技能実習1号→技能実習2号、技能実習2号→特定技能 等)
- イ 技能実習、特定技能、特定活動等の在留資格を有するものであること
- ウ 美作市の住民基本台帳に記録があること
- エ 過去において雇用促進奨励金の交付対象となった者でないこと

電動アシスト付自転車購入補助金

市内事業者が外国人材の居住施設を広範囲に確保できるよう、通勤や買い物のための電動アシスト付自転車の購入費を補助

◆対象となる事業者

11月から通勤用だけでなく、買い物用へも拡大

- ・外国人材の通勤用及び買い物用電動アシスト付自転車を購入する市内事業者で市税の滞納がないこと

◆対象となる外国人材

- ・市内の事業所に勤務する外国人材(技能実習、特定技能、特定活動、技術・人文知識・国際業務等の在留資格を有する者)
- ・市内に住所を有し、居住地から事業所又は日常的に生活に必要な食料品等を購入する店舗までの距離が3km以上の者
- ・自転車損害賠償責任保険等に加入している者

◆対象となる自転車

- ・市が承認した日以降に、市内の店舗等で購入する新品の電動アシスト付自転車
- ・防犯登録を行い、道路交通法上の型式認定を受けているもの
- ・対象となる外国人材が通勤や買い物に使用するもの

◆補助金額

- ・1台当たり60,000円(購入費の2分の1以内) ※100円未満切捨て
- ・路線バス廃止に伴う代替措置の場合は120,000円以内(通勤用に限る)

⑥【ベトナムからの評価】

○ホー・チ・ミン主席像の寄贈 ベトナム政府から「友好の証」として

日本初！



ホーチミン主席像贈呈式



美作市内の技能実習生によるホーチミン像の参拝
在日ベトナム人の心の支え
になっている



○ベトナム社会主義共和国 友好徽章を受賞

日本人では6人目となる受賞(2022年7月)



《対応策》

外国人の移住や定住についての考え方

「多文化共生」と「assimilation(同化)」

◆多文化共生

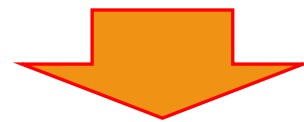
外国人が市内のあるところに集住して、それと折り合いをつけていくやり方

◆assimilation(同化)

日本の社会の中に埋まりこんでいってもらう



強制的に何かを押しつけるのではなく、社会の一員としてより深く受け入れて、安心して住んでもらうようにしていくこと



『技能実習』 から 『Working Permit/Visa』 + Green Card への移行